

日本航空株式会社



取組内容

- ・7月11日～25日を対象に、8時前まで、もしくは10時以降の出勤を推奨。
- ・本社最上階の共用エリアの空調を7時に前倒しし、ワークスペースとして開放。
- ・共用エリア前に臨時のカフェを開設し、7時30分から数量限定でコーヒーを無料で提供。

社内推進体制

- ・人財戦略部、総務部、施設部、関連会社（※）が連携（※障がいを持つ社員が羽田の社内施設で運営しているKilatto cafeに委託）



運用上の工夫

- ・テレワーク・ワーケーションの説明に併せたワークショップを開催し時差Bizを社内に周知。
- ・7月24日のテレワーク・デイに向けたインフラ・運用の整備と、テレワークによる役員会の開催。



効果・実績

- ・7月11日～25日に「時差Biz」を実施し、約1,530名が参加。
- ・時差Bizを実施した社員の約78%が実施して良かったと回答。
- ・参加者の内、約1割が初めてフレックスや時差出勤を経験するなど、柔軟な働き方のすそ野が広がった。

その他

- ・時差Biz、テレワーク・デイ、ワーケーションなど、この夏の取り組みを来年度以降も継続し、より参加しやすいものに進化させていきたい。

問い合わせ先

日本航空株式会社 人財本部 人財戦略部 ワークスタイル変革推進グループ